

## 民間企業からフェロー研究者を採用

山口大学と宇部興産株式会社との包括的連携協力は平成 16 年 4 月に締結以来、今年度で 15 年目を迎え、さらに平成 32 年度までの連携協力を交わしたところです。

このたび、山口大学と宇部興産株式会社との間で、教育研究活動をさらに進め、本学研究者との連携を強化するため、平成 30 年 4 月から新たにフェローの安部浩司（あべこうじ）氏を在籍出向（混合給与※）により、先進科学・イノベーション研究センターに採用しました。

同氏は、宇部興産株式会社の LiB（リチウムイオン電池）材料研究の草分け的な存在であり、点滴にヒントを得たという電解液の技術では、世界屈指の特許数を保有しています。本学研究者との研究交流により、新たなイノベーションの創出が期待されます。

### 研究組織と研究内容

---

先進科学・イノベーション研究センターに研究部門を設置し、安部浩司教授に加え、共同研究経費により採用する喜多條鮎子（きたじょう あゆこ）准教授と研究を開始しました。

研究部門：エネルギー材料化学部門

研究内容：低炭素社会に向けた、

- ・リチウム電池研究（電解液，正・負極，セパレータなど）
- ・次世代電池研究（マグネシウム電池，全固体電池など）
- ・革新電池研究（リチウム-空気電池，バイオ電池など）
- ・電池リサイクル・リユースの研究
- ・二酸化炭素利用法の研究

### 今後の展開【-マテリアルズインテグレーション研究所（仮称）創設に向けて-】

---

学術研究交流及び人材交流を活性化し、研究開発を戦略的に展開することにより、産業の活性化及び本学における研究活動の活性化を推進することを目的に、本学に「マテリアルズインテグレーション研究所（仮称）」を創設し、宇部興産株式会社との共同研究の大規模化と相互機関の人材の交流を図ることで、更なる連携強化を目指します。

※ 混合給与は、国立大学の機能強化を図るために文部科学省が発出した国立大学改革プランの重点的取組事項「人事・給与システムの弾力化」の一環として導入するもので、多様な教育研究人材の確保が可能となり教育研究の活性化や科学技術イノベーションの促進にも資することが期待される。